令和6年度 第1回 学校運営協議会 会議録(要点記録)

1 開催日時 令和6年4月19日(金) 14時30分~16時10分まで

2 開催場所 春野中学校 校長室

3 出席委員 鈴木 誠、児玉順子、市川相寿、正久幸廣、山下尚美、三浦徳志

4 欠席委員 森下廣隆

5 学 校 北野昌宏(校長)、沖田 暁(教頭)、清水悦子(CS ディレクター)

6 傍 聴 者 なし

7 会議録作成者 清水悦子 (CS ディレクター)

8 議長の選出

司会から議長の選出について委員に意見を求めたところ、市川委員から立候補があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した

9 協議事項

- (1) 本年度の学校経営構想・教育課程について(学校経営書ほか)
- (2) 授業参観を通して生徒の様子
- (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書(春野R活動について)

10 会議記録

・沖田 暁 教頭から、委員総数7名のうち6名の出席があり、過半数に達しているため 会議が成立している旨の報告があった。

(1) 本年度の学校経営構想・教育課程について(学校経営書ほか)

- ・議長の指示により、北野昌宏 校長 から別紙に基づき、学校運営基本方針についての 説明があった。
- ・学校教育目標である「春野を誇りとし、自他を認め、成長する生徒」を目指していきたい。
- ・確かな学力(知) 豊かな感性(徳) 健やかな心身(体)を目指す生徒像の運営を図りたい。
- いじめ防止、未然防止に努めていきたい。
- ・北野昌宏校長の説明により、春野中学校の学校運営基本方針について、全員異議なく承認 した。

(2) 授業参観を通して生徒の様子

・授業参観後、委員から以下の発言があった。

- ●1 年生も学校になじんでいる。子供のよさを生かした指導で生徒が生き生きとしていた。 学校・地域・家庭のそれぞれが同じ方向を向いて一体となって育てていくことが大事だと 感じた。 (児玉委員)
- ●自己表現が弱い子がいるので、自分の意見が言える、自己主張のできる生徒に育ててほしい。 (正久委員)
- ●失敗することを恐れず、自信をもって発言のできる教育をしてほしい。昔と比べ子どもとの関わり方、導き方が少なくなっている気がするので、保護者と連携できる機会も必要ではないかと感じている。(山下委員)
- (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書(案:春野PR活動について)
 - ・議長の指示により、沖田 暁 教頭より、夢育やらまいか事業に対する意見書についての説明があった。

〇その他 連絡事項等

今後の予定(学校運営協議会)

- 第2回 令和6年 6月25日(火) 14時30分~ (秋輝祭・黎明祭について、総合的な学習の時間について 等)
- 第3回 令和6年11月26日(火)14時30分~ (今後の支援について 等)
- 第4回 令和7年 2月14日(金) 15時00分~ (学習評価・CS自己評価・R7年度学校運営方針 等)